

天文画像データの解析手法

講演者：森井幹雄 (統計数理研究所 特任助教)

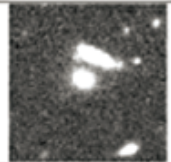
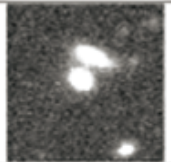
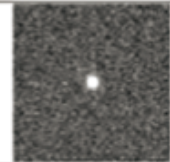
日時：2018年2月23日(金) 16:00~17:30

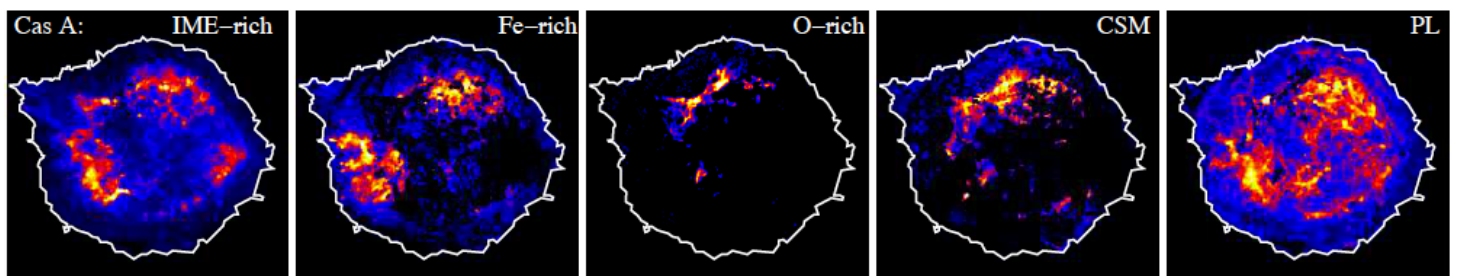
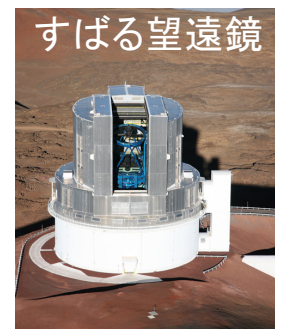
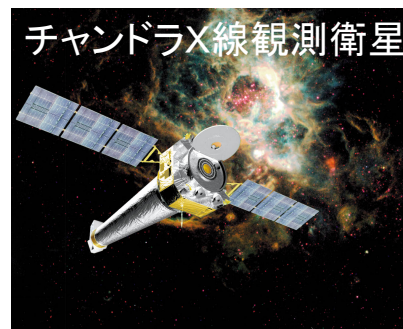
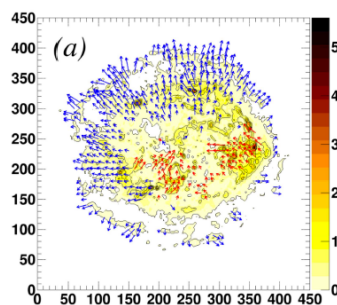
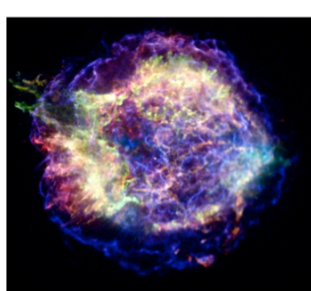
場所：物理会議室 (理学部1号館4階)

概要：

近年、すばる望遠鏡/Hyper Suprime-CamやTomo-e Gozenなど可視光望遠鏡を用いた大規模サーベイにより、大量の観測データが得られるようになってきた。そのため膨大なデータを効率的に解析する必要がある。我々は、機械学習を用いることで効率的に超新星など突発天体を選出する手法を開発した。天体形状の特徴量を用いた方法と、動画からスパース性を用いて抽出する方法を紹介する。また、X線画像データを効率的に分離したり、移動量を求める方法についても紹介する。

Observation: 19 Aug 2015 UT (Hyper Suprime-Cam, S15B-033)
Template images taken on 2 and 3 Jul 2014 UT (Hyper Suprime-Cam, S14A-191)

	Information	Template (20" x 20")	New (20" x 20")	Subtracted (20" x 20")
1	HSC-SN15ay r = 23.1 RA 21 09 10.32 Dec -01 01 11.2 (2015-08-19 507)			



問い合わせ先：勝田哲 (E-mail: katsuda@phy.saitama-u.ac.jp; Tel: 048-858-9102; 内線: 4980)